

テーマ型民間提案制度「町田市の資源の活用」 提案募集シート					NO.	3
資源の名称	市内小中学校で伐採した樹木	数量	年間約40本	(単位)		
		取得場所	市内小中学校			
現在の状況		想定される活用例				
市内の小中学校の樹木について、年間約40本の伐採樹木が発生しますが、活用するための方策が定まっていません。 樹木の種類(主要なもの) ・サクラ ・ケヤキ ・ナラ ・マツ ほか		伐採樹木を貴重な資源として活用していくために、共に取り組んでいただける民間事業者を募集します。 以下のような提案を想定しています。 学校の児童生徒、保護者、近隣住民の方が、学校により親しみを持ち、思い出になるような活用方法の提案 (例) ・木を活用した製品の製作(卒業記念製作、学校事業等で販売する製品 等) ・児童生徒、保護者と近隣住民の方の地域交流ワークショップで使用 ・その他、伐採樹木の処分費用削減に繋がる活用方法の提案(木材を活用し、再生紙、ウッドチップ等の製品に加工するなど)				
(写真等) 右写真は、学校の伐採した樹木の一例です。 今までに製作した物品は、テーブル、ベンチ、統合する学校の学校名が入った看板など。 大きいものだけでなく、小物類のご提案もお待ちしております。		(写真等)   				
留意事項	・伐採樹木の発生時期は確定していません。(作業は平均年20回実施) ・伐採した樹木の搬出および運搬作業については、樹木の本数やサイズによりその都度調整する必要があります。 ・提案内容により、学校管理職と調整が必要な場合があります。					
所管課	学校教育部施設課	連絡先TEL	042-724-5831	連絡先Mail	mcity7800@city.machida.tokyo.jp	